

GAPって、なに？

東京ディズニーランドに行ったことがある？
どんなイメージがあるかな（^^）？

楽しい！きれい！スタッフが親切！
そして、人がとにかく多い（・・・）

そうだね。1日8万人以上訪れる、夢の国。でも、
そんなに人が多く集まって色々な乗り物を楽しんで
いても、事故や食中毒は今まで起きていないよね。

うん。事故は聞いたことがないね！

そう。それは、安全に関する方針をつかって、法律を
守り、点検などに取り組んでいるからなんだよね。

へえ～。だから、安全なんだ。

* アトラクションの安全に関する方針

東京ディズニーリゾート関連

東京ディズニーランドと東京ディズニーシーのアトラクションは、日々多くのゲストにご利用いただいています。ゲストの皆さまに、いつも安心してアトラクションをお楽しみいただけるよう、『アトラクションの安全に関する基本方針』を定めています。

アトラクションの安全に関する基本方針

「夢、感動、喜び、やすらぎ」を永遠に提供し続けるため、わたしたちは、アトラクションにおける安全性の維持・向上に真摯に取り組み、質の高いアトラクション運営を行ってまいります。

1. 安全に関する法令とわたしたちで定めた基準を遵守します。
2. すべてのアトラクションについて安全に関する施設、手順の改善に努めます。
3. 最高のショーを提供し続けるために、わたしたちはパークオペレーションの安全を常に維持します。
4. 安全対策を全ての従業員が積極的に行えるよう教育します。

← ホームページから抜粋した
安全に関する方針

（裏面につづく）

ところで、GAPってなに(？_？)

GAPは、Good Agricultural Practice
(=よい農業のやりかた)の略で、**農作物を
安全、安心につくるための取り組み**のことだよ。

へ～。例えばどんなことをするの？

ディズニーランドと同じように、**安心・安全を守る
ことが求められる**んだよ。具体的には、体調の悪い
人には作業をさせない、トイレに行ったら必ず手を
洗う、農機具を点検して安全に作業をする、などと
いった、**食べ物の安全・働く人の安全を守るための
取り組み**をするんだよ(^^)

そうなんだ。なんだか当たり前の
ことのような気もするけど。。

そう！GAPが求めることは、食品を取り扱う事業者に
とっては当たり前のことがほとんどなんだ。
でも、GAPをやっている人は、「**当たり前のことをしっ
かりとやっている**」ということがアピールできるんだよ。
実際に、GAPをやっていることで大手のスーパーから
信頼してもらうことができ、買ってもらえる、なんて
こともあるし、**東京オリンピック・パラリンピックで使
われる食材にも、「認証GAP」*をやっている人の農作
物が使われる**んだよ。

なるほど。スーパーに行って、GAP
の農作物を探してみようかな(^^)！

*ちょっと補足・・・

「**認証GAP**」とは、GAPの取り組みが
きちんとできているかどうか、審査機関から
審査を受けて認められるもので、GLOBAL
G.A.P・ASIAGAP・JGAP・FGAP(ふくしま県
GAP)などの種類があります。

いわき市内の認証GAP取得者情報
はこちらから確認できます(市HP)

